

福祉だより

第67号

平成31年3月31日発行

社会福祉法人 泊村社会福祉協議会



泊小学校で福祉授業

2月6日(水) 泊小学校で小学4年生を対象とした福祉授業を行いました。「福祉の心を育てる」ことを目的とした出張授業を行い、障がいを持っている人がどんなことに対して不便を感じているのか「福祉授業」「点字体験」「車椅子体験」「視覚障がい歩行者体験」を行い、子どもたちは障がいについて理解を深めました。

後日、授業を受けた児童の皆さんから、本会に感想文が届き「日常生活で障がいを持っている方を見かけたら、自分に出ることはないか考えて、できることがあったらしたい」「声掛けする勇気をもちたい」などのコメントが寄せられました。

●社会福祉法人 泊村社会福祉協議会

〒045-0202 古宇郡泊村大字茅沼村500番地の2
TEL 0135-75-3761 FAX 0135-75-3763
メールアドレス tomari-fukushi@ma.tomari-net.jp
ホームページ <http://www.tomarimura-syakyou.or.jp>

●泊村社会福祉協議会 訪問介護事業所

TEL 0135-75-3010 FAX 0132-75-3763

●泊村在宅老人デイサービスセンター

TEL 0135-75-3363 FAX 0132-75-3763

平成30年度

赤い羽根共同募金実績報告



地 域	募金実績額	その他	募金実績額
1 地域	11,500円	泊小学校	3,271円
2 地域	19,000円	泊中学校	7,275円
3 地域	31,500円	泊村社協職員協議会	7,000円
照 岸	21,500円	ふれあい広場	74,428円
5 地域	9,000円	各協力施設募金箱	
6 地域	20,100円	茅沼診療所、寺井商店 谷内商店泊原発所給油所、 平安荘、むつみ荘、社協	計10,729円
7 地域	21,000円		
8 地域	19,000円		
臼 別	36,000円	赤い羽根協力店(通年設置)	
10地域	43,500円	セイコーマート、宇留間商店	計3,937円
渋 井	43,000円		
堀 株	40,000円		
炭 鉱	28,312円		
小 計	343,412円	小 計	106,640円
合 計	450,052円		

ご協力いただいた泊村共同募金委員の皆様ありがとうございました

配分先及び目的	配分額
泊村老人クラブ等(老人福祉推進のため)	100,000円
泊村身体障がい者福祉協会(障がい者福祉推進のため)	60,000円
村内各青少年育成会(児童福祉推進のため)	60,000円
泊村社会福祉協議会(福祉だより発行のため)	64,080円
合 計	284,080円



集まった募金につきましては、約70%を地域(泊村)のために使用し、その他は全道を対象とした事業、災害支援、高齢者福祉の推進などに利用されております。



地域歳末たすけあい運動

ご協力ありがとうございます。

愛ちゃん と 希望くん



平成30年度 歳末見舞金配分実績

毎年12月1日から31日まで行っております。「歳末たすけあい運動」におきましては、企業・村民の皆様から今年も多くのご寄付をいただき、誠にありがとうございました。皆様から頂戴いたしました義援金は、低所得者世帯の方々への見舞金として有効に活用させていただきました。

配布につきましては、泊村民生委員・児童委員の方が対象者それぞれに配布をしていただきました。ご協力ありがとうございました。

配分先	件数	配分金
要保護世帯(低所得)	38	10,000円×38=380,000円 (泊村で半額を助成)
村内在住の長期入院者	0	泊村広報誌にて周知しましたが、申請はありませんでした。

感謝状

平成三十年年度歳末義援金寄付者の皆様

- 三〇、〇〇〇円
 - (株)山二工業
 - 泊建設業協会
 - 泊村議会議員会
- 二〇、〇〇〇円
 - (株)共和電工
 - (株)草別組
 - (株)富士電気商会
 - 佐竹建設(株)
- 一〇、〇〇〇円
 - 愛知時計電機工業(株)
 - 医療法人 湊仁会
 - 泊村立茅沼診療所
 - (株)進栄
 - (株)吉本組
 - (株)宮谷工業
 - カブト石材工業(株)
 - 茅沼建設工業(株)
 - 茅沼商業納品組合
 - 新栄クリエイト(株)
 - 第一電設(株)
 - 平安荘
 - 北海電気工事(株)
 - 北電総合設計(株)
 - (有)マリノテック
- 五、〇〇〇円
 - (株)創建社
 - 漁業協同組合
 - セイコーマート泊店
 - 泊村商工会
 - 檜垣 馨
 - 古宇郡漁協盆地区女性部
- 三、〇〇〇円
 - うるま商店
 - 茅沼婦人会
 - 茅沼郵便局長
 - 漁業協同組合青年部
 - 漁業協同組合女性部
 - 盆郵便局長
 - 後志泊郵便局長
 - チカラ総合設計(株)
 - 泊水難救済所
 - はまなす会
 - 古宇郡漁協盆地区青年部
 - 二、〇〇〇円
 - 寺井商店

(敬称略・五十音順)

■物品の提供を頂き、ありがとうございます

- ・ソロプチミスト岩内 タオル
- ・コカ・コーラボトル(株) 清涼飲料水×7箱

いただいた物品は大切に使用させていただきます



北海道信用金庫 ひまわり財団様より 寄付金をいただきました

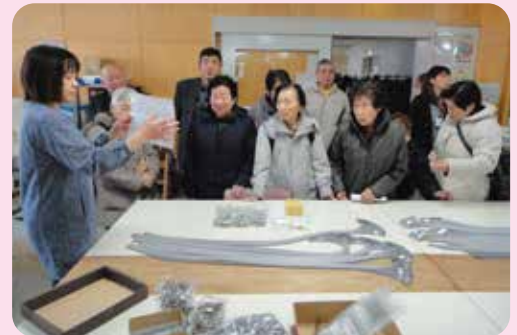
北海道信用金庫ひまわり財団様から10万円の寄付金をいただきました。いただいた寄付金につきましては、本会が実施する地域福祉活動に活用させていただきます。同財団には、本会の表彰規定に基づき、感謝状を贈呈する予定となっております。



泊村身体障がい者福祉協会 研修交流会

3月6日 泊村身体障がい者福祉協会(事務局:泊村社会福祉協議会)では、恒例の研修・交流会を開催し、14名の会員が参加しました。あらかじめ役員会で研修内容を協議し、今回の研修では、倶知安町にある「羊蹄セルプ」を訪問しました。羊蹄セルプは、むつみ荘と同様に社会福祉法人黒松内つくし園で運営されており、同施設では障がい者約30名が、一般の店舗・企業等への就労をめざして訓練を行い、あるいは施設を職場として生産活動に取り組んでいました。実際に名物の納豆づくりや高圧トランスに使用するヒューズの製造過程を見学し、施設が障がい者により多くの賃金を支払うための取り組みについても、施設長から説明を受けました。

その後、参加者は別会場で昼食をとりながらお互いに交流や親睦を深めることができ、あいにくの雨模様となりましたが、有意義な研修・交流会となりました。



総合消防訓練を 実施しました



2月27日(木)に岩内・寿都地方消防組合 泊消防署の立ち会いのもと、総合消防訓練を実施致しました。施設内に利用者がある想定で、非常放送・通報・消火・避難の各訓練を行いました。

1、2階の職員は協力し、迅速な対応で訓練することが出来ました。それぞれ役割分担に基づいて、今後とも福祉センターでは、火災の予防と利用者の安全確保に務めていきます。



愛のふれあい訪問活動、除雪サービス事業 ご協力ありがとうございました

「愛のふれあい訪問活動」は昨年10月から6ヶ月間、「除雪サービス事業」は昨年12月より4ヶ月間、それぞれの事業運営にご協力いただいたボランティアの皆様ありがとうございました。

皆様のご協力のおかげで、それぞれの事業を事故なく無事終了することが出来ました。

これからも泊村社会福祉協議会の事業運営にご協力の程、宜しくお願い致します。

